

ワクチンには感染症を予防する効果がある一方、副反応があらわれることがあります。
ワクチンのことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

プレバナー20 水性懸濁注

一般名：沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）
(Pneumococcal 20-valent Conjugate Vaccine adsorbed (Mutated diphtheria CRM₁₉₇ conjugate))

1. どんなワクチン

- このワクチンの接種により 20 種類の肺炎球菌血清型に対する抗体ができ、これらの種類の肺炎球菌による感染症にかかりにくくなります。

2. このワクチンの接種スケジュール

〈高齢者または肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる人〉

- 1 回 0.5mL を注射します。（接種部位：6 歳以上は筋肉内、6 歳未満は皮下または筋肉内）

〈小児（2 か月以上 6 歳未満）〉

- 1 回 0.5mL を注射します。（接種部位：皮下または筋肉内）

初回免疫	1 回目：生後 2 か月に達してから 7 か月になる前に接種します。
	2 回目：1 回目の接種から 27 日間以上の間隔をおいて接種します。
	3 回目：2 回目の接種から 27 日間以上の間隔をおいて、1 歳になる前までに接種します。
追加免疫	初回免疫終了から 60 日間以上の間隔をおいて、1 歳から 1 歳 3 か月の間に 1 回接種します。

- 小児において、上記のスケジュール中に接種を受けられなかった場合は医師に相談してください。

〈このワクチンの接種を受ける全ての人に共通〉

- 医師が必要と認めた場合には、同時に他のワクチンの接種を受けることができます。

3. このワクチンの接種を受けることができない人、特に注意して接種を受ける必要がある人

- ⊗ 次の人はこのワクチンの接種を受けることはできません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・過去にこのワクチンに含まれている成分またはジフテリアトキソイドでアナフィラキシーをおこしたことがある人
 - ・明らかに発熱（通常 37.5℃以上）している人
 - ・重い急性疾患にかかっている人
 - ・上記以外に医師が予防接種を行うことが不適当な状態にあると判断した人
- 次の人は医師が健康状態や体質に基づいて接種可能か判断します。ワクチンの接種を受ける前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・過去に免疫に異常があると診断されたことがある人や両親や兄弟に先天性免疫不全症の人がいる人
 - ・心臓や血管、腎臓、肝臓、血液の障害や発育の障害などの基礎疾患がある人
 - ・他のワクチンの接種を受けて、2 日以内に発熱があった人や全身性の発疹などアレルギーが疑われる症状が出たことがある人
 - ・過去に痙攣をおこしたことがある人
 - ・このワクチンの成分またはジフテリアトキソイドに対してアレルギーをおこすおそれがある人
 - ・血小板減少症や凝固障害のある人、抗凝固療法を受けている人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- 他の医療機関にかかる場合や、他のワクチンを接種する場合は、必ずこのワクチンを接種したことを医師や

薬剤師に伝えてください。

4. このワクチンの接種を受けるにあたり注意すべき副反応・注意すべきこと

- ワクチン接種を受ける人や家族の方などは、このワクチンの効果や副反応などの注意すべき点について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した上で接種を受けてください。
- 医師が問診、検温および診察の結果から、接種できるかどうか判断します。
- 接種当日は激しい運動をさけ、接種部位を清潔に保ってください。
- 接種後は健康状態によく気をつけてください。接種部位の異常な反応や体調の変化、高熱、^{けいれん}痙攣などの異常を感じた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 接種後に、ショック、アナフィラキシーがおこることがあります。アナフィラキシーは通常接種後 30 分以内におこることが多いので、この間接種施設で待機するか、すぐに医師と連絡をとれるようにしておいてください。

5. ほかに知られている副反応

ご注意いただきたい重大な副反応、比較的好くみられる副反応の一例は以下のとおりです。これら以外の副反応もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

〈このワクチンの接種を受ける全ての人に共通〉

主な症状	考えられる副反応
冷汗が出る、めまい、顔色が青白くなる、手足が冷たくなる、意識がなくなる、体じゅうがかゆい、皮ふにブツブツができる、のどがかゆい、ふらつき、ドキドキする、息がしにくいと感じる	ショック、アナフィラキシー
顔や手足の筋肉がピクピク動く、しばらくの間、頭がはっきりせずぼんやりする、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる、手足の筋肉がこわばってガクガクとふるえる	^{けいれん} 痙攣
鼻血、つばや痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい	^{めんえきせいけつしょうばんばんしょう} 免疫性血小板減少症

〈高齢者または肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる人〉

主な症状	考えられる副反応
注射した場所の痛み	注射部位疼痛・注射部位圧痛
筋肉が痛い	筋肉痛
疲れる	疲労

〈小児（2 か月以上 6 歳未満）〉

主な症状	考えられる副反応
ちょっとしたことで気持ちや体がいつもとは違う感じになる	^{いしげきせい} 易刺激性
すぐ眠ってしまう	傾眠状態
注射した場所の痛み	注射部位疼痛・注射部位圧痛

6. 問い合わせ先

症状、接種スケジュール、副反応などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。
この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：ファイザー株式会社

電話：メディカル・インフォメーション（患者さん・一般の方）フリーダイヤル 0120-965-485

受付時間：月～金 9時～17時30分（土日祝日および弊社休業日を除く）

<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/for-patients>

※ワクチンの接種により健康被害が生じた場合に、医療費や障害年金等の給付を受けられる公的な救済制度があります。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

予防接種健康被害救済制度（定期接種の場合）：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html

医薬品副作用被害救済制度（任意接種の場合）：

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html